

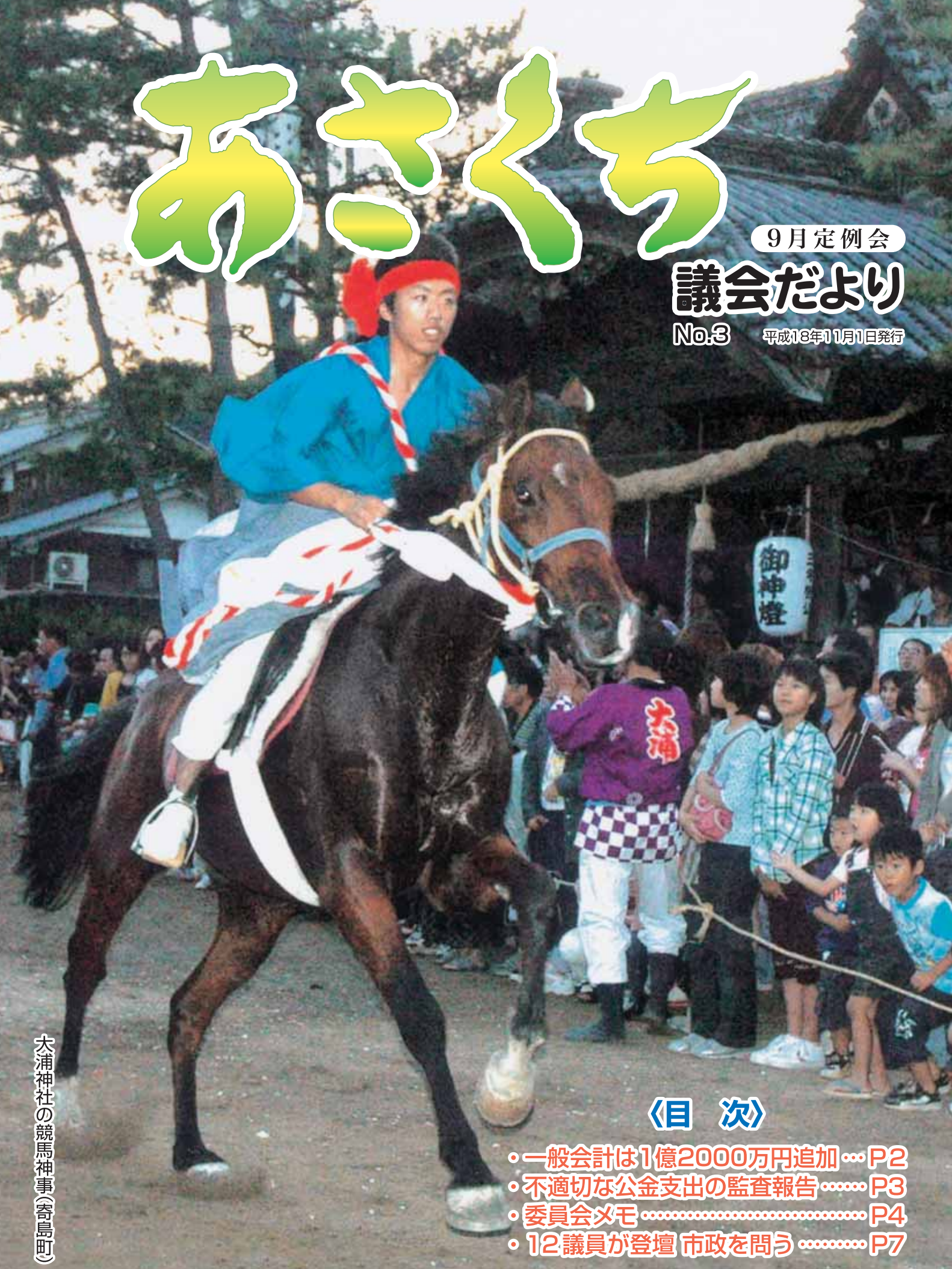
あさくち

9月定例会

議会だより

No.3

平成18年11月1日発行



大浦神社の競馬神事(寄島町)

《目次》

- ・一般会計は1億2000万円追加…P2
- ・不適切な公金支出の監査報告……P3
- ・委員会メモ……………P4
- ・12議員が登壇 市政を問う………P7

発行 岡山県浅口市議会 編集 広報委員会

〒719-0295 岡山県浅口市鴨方町六条院中3050番地 電話(0865)44-7010

一般会計は 1億2,000万円追加

補正予算

前年度からの繰越金を主な財源とした、一般会計補正予算は、地区公会堂の改修補助や障害者自立支援法による各種支援事業、寄島漁港の航路浚渫や高潮対策のカメラ設置など、総額で一億二千百七十六万九千円を追加しました。

主な歳出

コミュニティ関連に九百七十万円

総務費

占見コミュニティハウス（金光町占見）のエアコン設置工事に九十三万円。

共愛公会堂（鴨方町六条院中）など、十一箇所の公会堂の改修補助に五百七十二万二千円。米遊園地（鴨方町小坂東）など八箇所のコミュニティ広場の整備補助に二百八十六万八千円。



エアコン設置する占見コミュニティハウス

民生費・衛生費

障害者の方の相談及び地域活動などの支援事業委託金一千八百七十三万円。

倉敷西部清掃施設組合分担金一千八百七十二円。

池の平団地（鴨方町六条院西）の生活排水の污水管を修繕する補助金四百一十二万八千円。

寄島漁港の

航路浚渫

農林水産業費

浅口まつり実行委員会補助金二百五十万円。鏡用排水路（寄島町鏡）の改良工事に百五十万円。



寄島漁港の航路浚渫

県事業で行う寄島漁港（寄島町東安倉）の航路浚渫の負担金三百二十万円。

土木費

宗元西谷線（金光町占見）の道路新設に二百二十万円。日原川（鴨方町小坂東）と長川寺川（鴨方町鴨方）の浚渫工事に三百五十万円。丸山公園（金光町）の防護柵と滑り台に百九十七万六千円。

高潮対策の カメラを 設置

消防費

県事業で行う津波高潮対策のカメラ設置（寄島町中安倉）の負担金百四万三千元。

教育費

中央公民館（鴨方町鴨方）の改修に六百四十二万円。寄島給食センターの修繕等に四十六万三千元。

一定所得のある高齢者負担を 3割とする国民健康保険条例など、 市長提出条例5件を可決

9月議会

不適切な公金支出の 監査報告を受ける

九月五日から二十二日まで、十八日間にわたって九月定例会を開きました。
六月定例会で議決した旧金光町発注の町道修繕工事に関する監査請求に対して、監査委員から不適切な公金支出が認められたとの報告がありました。

また、七十歳以上で一定所得のある人の負担を三割にする国民健康保険条例など、条例の一部改正五件を可決し、電話機リース等の長期継続契約の報告を受け、固定資産評価員の職務を市長が行うことに同意しました。

請願・陳情は、四件を採択し一件を不採択としました。平成十七年度の金光町、鴨方町、寄島町及び浅口市の決算の認定三十四件は、それぞれ閉会中の継続審査としました。
なお、採決に当たっては、全ての議案が全会一致でした。

諸般の報告

○監査請求の結果

六月定例会で、平成十七年度に金光町が発注した町道の修繕工事に関し、議員十一人が発議して可決された、監査請求の結果報告がありました。

―監査委員の報告―

金地一号線修繕工事に関し、一部に不要と思われる工事を施工した事実があり、不適切な公金支出が認められた。また、官民境界より後退して道路の修繕工事が施工されていると思われる。

① 金地一号線修繕工事は、当初の設計から工法が変わり、設計が変更された。その中に、工事と直接関係の無いと思われるコンクリー

○一部事務組合の 人事

浅口市が、笠岡市等の他の自治体と共同して事務を行う一部事務組合の議会が開かれ、人事議案などが決定しました。

西部衛生施設組合
監査委員

井上邦男議員



西部環境整備施設組合
副議長 中西美治議員



西部地区養護老人ホーム組合
副議長 藤澤健議員



西南水道企業団
副議長 山下隆志議員



笠岡地区消防組合
副議長 竹本幸久議員



条例

○国民健康保険 条例の一部改正 (可決)

健康保険法等の改正に伴い、七十歳以上で一定以上の所得のある者の自己負担を二割から三割とし、出産一時金を三十万円から三十五万円に葬祭費を三万円から五万円に引き上げます。

○老人医療費給付 条例の一部改正 (可決)

岡山県が、老人医療費受給資格対象者を、七十歳未満の各医療保険の加入者のうち、昭和十三年九月三十日以前生まれの低所得者、昭和十六年九月三十日以前生まれの寝たきりの者又は一人暮らしの者とし、その日より後に生まれた者は新規認定の対象としないなどとしたため。

○重度心身障害者 医療費給付条例 の一部改正 (可決)

岡山県が、医療費の定率一割個人負担や六十五歳以上の新規の障害者を該当にしないなどとしたため。

○ひとり親家庭等 医療費給付条例 の一部改正 (可決)

岡山県が、給付対象者を拡大し、受給資格者が支払う一部負担金の額を変更したため。

報告・同意

○長期継続契約の 締結

小中学校及び教育委員会の電話機・ファックス・複写機・パソコン等のリース契約を五年間から七年間契約します。

○固定資産評価員 を設置しない (同意)

固定資産評価員を設置せず、その職務を市長が行います。

請願・陳情

次の請願・陳情四件を採択し、意見書を関係機関に送付しました。

- ・高金利引き下げに関する請願（提出者：岡山県司法書士会外 紹介議員：高橋範昌）
- ・地方交付税制度の財源保障機能を堅持し、充実させる陳情書（提出者：自治労連岡山県本部）
- ・「単県医療費公費負担制度の見直し」の撤回を県に求める陳情書（提出者：岡山県社会保障推進協議会）
- ・脳脊髄液減少（髄液が漏れる病気）の治療推進を求めることに関する陳情書（提出者：脳脊髄液減少症患者岡山県家族会）

次の一件は不採択となりました。

- ・「ずさんな米国産牛肉の輸入に抗議し、BSEの万全な対策を求める」陳情書（提出者：食とみどり 水を守る岡山県労農会議）

委員会メモ

各委員会で、執行部から説明等を受けたものです。

総務文教委員会

○八月二十三日



8月23日岡山天文博物館(鴨方町本庄)を視察

産業建設委員会

○九月十九日

監査結果後の経過

金地一号線修繕工事で、不適切な公金支出が認められたとの監査結果を受け、早急に調査

遙照山簡易保険保養センター

保養センターは、来年三月の廃止が決まり、

委員会審査の参考とするため、三ツ山スポーツ公園や、寄島公民館、金光公民館、遙照山総合公園、岡山天文博物館、かもがた町家公園など市内各施設を視察しました。

査し、その後、関係職員の間で審査委員会を開く方針です。

市に対して九月末までに購入意思の確認がありました。購入は条件次第ですが、購入の意向で回答します。

総合支所の

事業運営

金光及び寄島総合支所の事業は、予算編成

で各支所から個々に積み上げており、また、維持補修費等は、一定の額で各支所の課長、支所長が決裁できるようになっています。

国道2号バイパス等 調査特別委員会

○七月二十四日

国道2号バイパスの現状と今後

国道2号バイパスは、東は玉島バイパス、西は笠岡バイパスに接続される延長十三・九キロメートルの四車線の自動車専用道路です。

浅口市内では、平成十年にルート発表があり、平成十二年一月には金光町内で、二月には鴨方町内で事業説明会を開き、平成十八年二月に金光町大谷地区の用地買収をしています。

今後は、平成十八年度後半から十九年度に須恵、佐方、鴻ノ巣、北平地区の用地買収を予定しています。



7月24日国道2号バイパス予定地を視察

鴨方駅及び駅周辺整備 調査特別委員会

○七月二十四日

駅の周辺整備事業の現状

鴨方駅南の土地区画整理事業は、市が助成条例を制定して、組合への支援策を講じることとし、平成十八年五月に組合の設立認可を取得、六月には設立総会が開かれました。

鴨方駅の橋上化は、平成十七年三月に基本計画を策定し、昨年度から概略設計に取り組んでいます。

本年度は、駅へのアクセス道路と洪水調整池の新設工事などを予定しています。

ケーブルテレビ運営等 調査特別委員会

○七月十二日

ケーブルテレビの運営

今回の合併により、浅口市が、(株)ケーブルネットワーク金光のほとんどの株を所有しています。

会社を、このままで運営するか、あるいは民営化又は、他社へ移管するかなど、今後検討

討していきます。

○八月十一日

市長への要望書

ケーブルネットワーク金光の取締役定員枠があと二名あるので、浅口市から取締役を選任してもらうことを、執行部に要望することを決定しました。

○九月十三日

八月十八日、浅口市が(株)ケーブルネットワーク金光に対して、株主総会の招集を請求し、取締役として浅口市関係者二名の選任を求める「要望書」を市長に提出しました。
市長は、八月二十九日に、社長に会って市長名の要望書を渡しました。



7月24日駅周辺整備用地(六条院中・森山遺跡)を視察

金光地域振興及び都市 計画調査特別委員会

○七月二十五日

工業団地造成のため 環境アセスメント

工業団地を造成するため、十ヘクタール以上の開発をする場合には、県条例により環境アセスメント（環境影響評価）をしなければなりません。

近年の進出企業は、二年から三年以内での操業開始を求めています。

都市計画区域

企業立地の話があつてから調査を始めていたのでは、間に合わないため、早急に着手する必要があります。

金光町の都市計画区域は、現在、六市二町からなる岡山県南広域都市計画区域に入っていますが、それからはずれて鴨方都市計画区域に含め、その後に、線



7月25日工業団地造成予定地(佐方)を視察

引きを廃止することが望ましいので、今後、国・県と調整していきます。

寄島地域振興及び干拓地 開発調査特別委員会

○七月二十五日



7月25日寄島干拓地の売却予定地を視察

県道矢掛・寄島線の供用開始されている区間及び今年度の工事予定箇所を視察しました。寄島干拓地では、産業系ゾーンを設けるこ

ととなったB地区を中心に、県が遊技用機器製造企業の山佐(株)に売却する予定地を視察しました。

子育て支援及び 青少年健全育成 調査特別委員会

○七月十四日

浅口市では、「浅口市子ども育成条例」が制定されています。この条例では、「子どもを育む推進委員会」を設けて、事業を推進することとしています。

委員会を早急に立ち上げて、子どもたちの健全育成のための施策を考えます。

決算特別委員会の設置

九月議会では、旧三町の決算の認定議案が二十四件提出されました。議会では、膨大な議案を慎重に審査するため、議員発議で特別委員会を設置しました。

桑野和夫委員長



山田勝則副委員長



委員 中西美治

〃 山下隆志

〃 高橋範昌

委員 大西恒夫

〃 道廣裕子

〃 坂本幹志



十二議員が登壇

市政を問う

旧町長、助役の勤務はなぜ

香 取 良 勝 議 員 P 8

金地一号線工事のその後

山 下 隆 志 議 員 P 9

防災のマニュアルを

山 田 勝 則 議 員 P 10

災害の予防と対策

柚 木 毅 議 員 P 11

障害者に市独自の支援策を

桑 野 和 夫 議 員 P 12

その後どうなっていますか(市民対応マニュアル)

大 西 恒 夫 議 員 P 13

安全・安心なまちづくりを

中 西 美 治 議 員 P 14

1回乗車100円のワンコインバスの運行を

高 橋 吉之助 議 員 P 15

干拓地を三郎地域の方に

坂 本 幹 志 議 員 P 16

文書ファイリングシステムの実施は

畑 中 知 時 議 員 P 17

鴨方駅周辺で旧福本屋の土地の購入は

永 原 知 康 議 員 P 18

監査結果後の対応は

道 廣 裕 子 議 員 P 19

一般質問

旧町長、助役の勤務はなぜ

答 引継ぎ等の問題や、専門的な知識がある



香取良勝議員

では審議官などとし、月給三十万円程度で立場を与えており、浅口市は十五万円と半分です。

奥島、西山鴨方町の元助役ですが、大企業がくる可能性があるための準備、水道事業の専門的な知識など、エキスパートであり、お願いしています。

問

旧町長二名、助役二名の方が浅口市の非常勤職員として勤務していますが、なぜこういうような人事をしたのですか。

答 市長

旧町長は、代表統括する立場にあり、引き継ぎなどの微妙な問題が残ります。よその町

新市のイベントはどのように行うのか

答 一体感をだし、みなさんに楽しんでほしい

問

新市のイベントは、二日間で一千万円を使った大々的な計画と聞くが、金がないと言いつつ、そういう金をなぜ使うのですか。

答 産業建設部長

市は、合併記念イベント浅口まつりを通じて合併後の住民の一体感を醸成し、市の活性

同和行政へのお金はどのようにするのか

答 金額の適正化、近隣との均衡を図る

問

金光町では同和行政にお金を出していませんか？ 鴨方町、寄島町では出しています。精査して提出しているのか、また

答 生活環境部長

今後どのようにするのですか。

人権問題の解決は大きな課題であり、解決には向かっているものの、結婚問題を中心とする差別意識、インターネット上の差別書き込みなど、差別意識の解消に至っていません。関係運動団体への補助金は、金光町は支部がないため支出していません。

今後も、基本姿勢に沿って同和問題の解決

化のために、市民参加型のイベントとして取り組んでいます。三町の特産品の販売、商工会などの展示即売会、

子供からお年寄りまで楽しめるステージでの催し物、また参加者に夢と感動を与えるべく豪華景品を予定しています。イベントの予算

は、七百万円で、景品は、寄附金で賄う予定です。

学校物品の購入は

答 当番校から商工会に依頼

問

鴨方町では、学校物品はここで買いなさいという業者の名前が出ています。なぜ商工会を通さないと小学校の物品が買えないのですか。

また、学校関係のチ

ョークなどは入札で安いものを一つ一つ買えばいいのに、一つの項目が安いために四つを落とさせるようなことは税金のむだ遣いです。

問

金光町の店は祭りを盛り上げるための必要要素だと考えています。

答 教育次長

小学校の新一年生の物品の購入は、鴨方の場合小学校三校で必要な物品を相談し、当番校から現浅口商工会に依頼をしています。

答 企画財政部長

問

なぜ公共施設を露天商に貸すのか。

答 産業建設部長

露天の店は祭りを盛り上げるための必要要素だと考えています。

問

金光駅前駐車場はどのような抽選をしたのか。

答 金光総合支所長

抽選方法は、旧役場の建設課で建設課職員二名により、九枚の札を抽出しており、正しいものです。



山下隆志議員

金地一号線工事のその後

答

事実を調査し、
法的措置も考える

問

金地一号線修繕
工事は、一部に
不要と思われる工事を
施工した事実があり、
不適切な公金支出が認
められるなど、監査結
果で市長に必要な措置
を講じ、事務改善を行
うことが要望されてい
ます。

市当局は、市民に対
し詳細に説明責任、報
告する義務があると思
うわけです。

そこで、具体的にお
尋ねしますが、地番と
名義人、所有者はだれ
か、なぜ民有地に工事
施工が必要であったの
ですか。

答

金光総合支所長

金地一号線に隣接し
ている土地の地番、所
有者は、浅口市金光町
占見八五八番地で、所
有者は香取良勝氏です。
道路のコンクリート
舗装が壊れており、通
行に支障を来しており、
事故でもあると大変な
ことになるので、また
工事の工期もないので、
施工させていただきと
お願いをしております。

香取氏は、それなら
民地に五メートル、コ
ンクリート擁壁をして
くれと強要されました。

問

食育基本法の趣
旨の実現には、

市町村の推進計画策定
実施も重要であるため、
積極的に取り組んでく
ださい。

答

健康福祉部長

市は、食育に関連す
る事業を乳幼児期から

答

市長

工事を早くしたい、
合併も近くなっている、
どうすればいいのか、
考えましたが、仕方が
なく、三メートル施工
しますと言いましたら、
香取氏より工事にかか
れと言ってくれました。

よく事実を調査し、
法的措置も辞さない厳
しい結論と選択をせざ
るを得ないと思ってい
ます。

問

事業仕分けによ
り、県、市レベ
ルともに予算の約一割
に相当する大幅な削減
が見込めるとされ、行
政改革を進めるため
に事業仕分けを行うよ
うお願いします。

答

全事業を見直し、
行革大綱等に反映

答

企画財政部長

浅口市は、本年度末
を以て、より簡素で
効率的な行政運営を行
うための基本計画とな
る行政改革大綱や集中

改革プランを策定する
予定です。
その作業の一つとし
て、すべての課、室に
所管する全事務事業を
点検し、存続、事業縮
小、民間委託、廃止、
その他、この五つに分
類するよう指示してい
ます。

この結果によって市
民生活への影響等を十
分検討し、行革大綱等
に反映します。



コンクリート擁壁

事業仕分けで予算削減を



山田勝則議員

防災のマニュアルを

答 分かりやすいマニュアルを配布

問 危険箇所の広報は、危険箇所として認識されている箇所を地図に落とし、配布するハザードマップがあります。避難場所、危険箇所を示すだけでなく、例えば津波時にはどうするとか、地震時にはどうするとか、マニュアルをつけ、保存版を作成して配布してはどうですか。

答 企画財政部長

防災、危機管理は、災害の未然防止や災害の被害を最小限にとどめるために常に危機管理意識を持つことが重要です。ハザードマップの作成及び周知など、住民へ分かりやすい状況提供ができるようにします。

災害避難時の要支援者把握は

答 民生委員が毎年調査

問 突然の災害で被害を受けやすい高齢者や子供、障害者、けがや病気の人など、手助けが必要な人々を守るために地域で協力し、思いやりのあるまちづくりをしなければなりません。災害避難時に支援の必要な方々の把握はできていますか。

答 健康福祉部長

市では、六十五歳以上のひとり暮らし老人、七十五歳以上の高齢者世帯の方を民生委員を通じて毎年調査しています。妥当なところは調査できていますが、個人情報保護の観点から実態把握は非常に難しい部分もあります。

地域と関係機関の統合訓練を、消防に助成制度を

答 計画を整備し防災力の向上をめざす

問

地域の人が協力し、地域住民がいかに安全、確実に避難するか、そのような自主防災組織についてどう考えますか。

また、地域防災では、消防団が大きな働きを

答 企画財政部長

すると思いますが、消防団員の育成、訓練に対し、報償金などの助成制度を考えてはどうですか。個別マニュアルができてき上がっても、いかに運用し、いかに問題点を洗い出すか、今後関係機関、地域との統合訓練が必要だと考えています。

答 市長

人々が助け合う自主防災組織の育成、総合防災訓練を実施します。また、現在消防団員には報酬、訓練手当、出張手当を出しています。消防団の士気高揚のことで簡単な助成制度であれば受け入れたいと思います。

地域の人が協力し、地域住民がいかに安全、確実に避難するか、そのような自主防災組織についてどう考えますか。

しかし、災害、危機に強いまちづくりは、防災を支える人たちの防災力の向上も重要です。

地域防災計画を策定した後、地域で暮らす

災害の予防と対策

答 今後危険箇所の再点検を検討

問 最近、日本各地で局地的に集中豪雨が多数発生し、思わぬ災害がおきています。そうした中、浅口市全体で、がけ地、又は急傾斜地区等の点検をして現状の把握をしているのですか。

もし、集中豪雨が発生した場合、危険箇所

す。

集中豪雨には、防災対策本部が設置され危険と判断したときは、市民に対し避難等を指示しています。

答 企画財政部長

非常対処として市の災害対策本部を設置します。市の災害対策本部は市役所本庁、各総合支所の各課ごとに班編成され、それぞれ所掌事務が決められており、各課に防災体制組織表を配布し、職員へ周知します。

答 産業建設部長

急傾斜地崩壊危険箇所、いわゆるがけ崩れですが、金光地区が二十一箇所、鴨方地区二十九箇所、寄島地区二十三箇所となっています。

なお、危険箇所の詳細な点検は実施していませんが、今後危険箇所の再点検を検討しま

柚木毅議員



正しいゴミ収集とPR

答 市民の意識高揚が不可欠

問 ゴミ収集で、一部の方が分別せず、出している物まで出しているようです。地域の委員さんが、そのつど分別し整理をしています。それは大変だと聞いています。

町内会に加入していない方や、仕事で一時的に滞在している方々に



ルールを守って、ゴミ出しを

答 生活環境部長

正しいゴミの出し方の指導を願います。

今後の対応として、転入転居の際にお知らせをしたり、環境衛生委員さんを通じてアパートの住民へチラシを配布してもらうことや、アパート経営者において周知してもらうことも検討しています。

解決には市だけではなく、市民皆様の協力を得ながら、地域としてゴミの出し方等に対する意識を高めていくことが不可欠だと考えています。

障害者に市独自の支援策を

答

現在のところ市独自の措置は困難



桑野和夫議員

の策定にあたっては、利用者等の意向を十分に反映したものにし、市町村を実施主体とする地域生活支援事業については、市が責任をもって実施することが必要だと考えますが、この点を聞きます。

答 健康福祉部長

障害者自立支援法は利用者を含め、皆で費用を負担し、支えあうことにより中・長期的な制度の維持可能性を確保する観点から利用者負担の見直しがされました。

この制度の中でも低所得者への個別減免等の負担軽減措置が講じられていきますから現在のところ市独自の軽減措置は困難だと考えて

います。

障害者福祉計画は、障害者等にアンケート調査を実施し、医療保健、福祉団体の代表者、その他学識経験者等で組織する、計画策定委員会を設置して策定します。

地域生活支援事業は、指定相談支援事業者、ボランティア団体、居宅介護事業者、指定デ

イサービス事業者等へ委託して実施する予定です。

小規模工事登録制度の制定を

問

競争入札参加資格をもっていない地元業者で、一定金額以下の小規模工事などの受注、施工希望するものを登録し、地元の中・小業者の受注機会を拡大する制度を実施し、これによって地域経済の活性化を図つたらどうでしょうか。

答

市長

小規模工事の随意契約については、勉強させてもらいますが、可能であれば要望の方向で進めていきたいと思っています。

問

市営住宅には障害者や高齢者の優先入居が認められており、高齢化社会を迎え、そういった方々の入居者が増加する可能性があります。

答

産業建設部長

現在市営住宅は一一七戸あり、このうち四十二戸については玄関、風呂、階段に手すりが整備されています。今後、入居者の希望を踏まえながら整備していきます。

問

これまで無料か定額だった障害者の福祉サービスが原則一割の定率負担となり、障害者にとって大きな負担増となっており、燃えないごみは一度に大量に発生しないので、燃えないごみに対応するため、小容量のごみ袋を作つてはどうでしょうか。

答

意見を聞きながら検討します

問

市指定のごみ袋は四十五リットルと三十リットルの二種類しかありません。

答

生活環境部長

指定ごみ袋については市条例において一般廃棄物収集運搬手数料として定められ、条例の改正を伴うこととなりますが、市民の意見を聞きながら前向きに検討します。

市営住宅のバリアフリー化を

答

入居者の希望をふまえ準備を

市営住宅には障害者や高齢者の優先入居が認められており、高齢化社会を迎え、そういった方々の入居者が増加する可能性があります。

か。



大西 恒夫 議員

ビックハットの利用と拡充は

問 ビックハットの利用状況は。

利用促進のために申し込み期間の延長や全国規模の利用には奨励金を、また駐車場の確保も必要です。

答 教育次長

年平均二百七十六件で、施設の拡充について

その後どうなっていますか

問 職員の市民対応マニュアルは。

答 市長

特に、職員には「スマイルイン浅口」と正しい心で正しくやってもらいたいといっております。

答 生宗助役

質の向上を図る上で有識者の意見も聞き、職員による委員会を設

ては研究をさせてもらいたいと思います。

答 市長

音響がよくないのでその研究をしているところですよ。

浅口まつりも成功させなければなりません。

浅口ギネスブックの作成を

答 地域と結びついた活動の機会を増やしたい

問 子どもたちの発想や夢を育てるために奨励金を出し、浅口ギネスブックを作成したかどうか。

答 教育長

次代を担う子どもたちを皆で見守っていきけるようになったら素晴らしいことです。地域と結びついた活動の機会を増やしていくことが大切だと考えます。

三つの温泉を観光足湯に



問 市内の三つの温泉を観光足湯にできないでしょうか。

答 産業建設部長

所有者の意向と湧出量が重要なポイントです。現在では難しいが将来条件等が整えば考えていきます。

かもがた夏祭りで何があったのか

問 香取監査委員の一身上の事件であるため岡邊監査委員が一人でおこなった理由は。また、かもがた夏祭りで何があったのか説明してもらいたい。

答 金光総合支所長

平成十八年二月、香取議員から議長室で金地一号線の説明をしてくれといわれ、計画図

面を広げ説明をする、た。

香取議員が、占見八五八番地を盛り土するけん道路肩に計画中のコンクリート擁壁を民地側（占見八五八番地）へしてくれ、どっちにしようが変わりはなからうと強要されました。

民地への施工には公費は出せないといったらその日は、「よう考えてみい」と言われまし

するからと言った。着工できないので仕方なく三メートル施行することです了承を得ました。

夏祭りの会場では、「お前らいらんこと言うたら裁判でもなんでもするけん、覚えとけ。」と言ひ、立ち去りました。

以上が当時の課長から私が報告を受けたものの内容であります。

一 般 質 問

安全・安心なまちづくりを

答 自主防災組織の育成が必要

問 水害・高潮（津波）災害を想定した計画はどうか、地域防災避難訓練を実施してはどうですか。

答 企画財政部長
自主防災組織の力が不可欠です。

自主防災組織の育成を早急に立ち上げる必要があると、考えています。

問 寄島地域の高潮対策について堰板の管理体制はどうなっていますか。また使用訓練をすべきではないでしょうか。

答 寄島総合支所長
堰板は全体で二十九ヶ所あります。

管理責任者は寄島支所産業建設課です。

現在各ゲート付近に置いている状態ですが、台風シーズンが過ぎれば水防倉庫等へ保管します。

将来、漁協の協力が必要ですが、漁協の倉庫等への分散も視野にいて地区民、消防団の協力を得て、今後対

応を考えます。
使用訓練は現在予定していません。

問 県道矢掛・寄島線の寄島町福井地内での通学路の完成はいつごろですか。

答 産業建設部長
カーブで見通しが悪く、路肩が約五十センチ程度しかなく、朝夕の通行時には危険な状態です。県に再三要望したところ、平成十七年度から整備が行われ、平成十八年十月末完成予定です。

青少年の健全育成の活動団体にサポートを

問 浅口市子どもを育む推進委員会設置の進捗状況はどうですか。

推進委員の、五十九名の方々は、子供を育てる大人の役割の大切さを協議してほしいと考えています。

問 青少年健全育成に関わって、活動している団体・グループに対して市内の施設を定期的に開放し、地域の財産として、活動を後援すべきではないでしょうか。

答 教育次長
団体、グループの皆様、グループの皆様様の施設の利用は、公民館、健康福祉センターなどの施設を利用してもらえればと思っています。

答 教育次長
家庭、学校、地域、企業、行政における子どもの育成に関する取り組みは、相互の連携と協力が図れるよう総合的な調整をしています。

青少年健全育成に関わって、活動している団体・グループに対して市内の施設を定期的に開放し、地域の財産として、活動を後援すべきではないでしょうか。

問 浅口市総合計画について、どこかコンサルタント企業が入っていますか。

また、新市建設計画の基本方針・財政計画等に変更はありますか。

答 企画財政部長
総合計画の完成はいつを目標としているのですか。

答 企画財政部長
（株）「ぎようせい」と策定業務の委託契約を結んでいます。

新市建設計画は、新たな施政運営の目標とその実現に向けた方策を明確化、計画的、持続的な行政運営を推進するための中・長期的な指針です。

やむなく一部変更する場合もあります。

完成は、平成十九年三月を目標としています。

新市建設の基本方針と財政計画に変更があるか

一部変更する場合もある

答

新市建設計画は、新たな施政運営の目標とその実現に向けた方策を明確化、計画的、持続的な行政運営を推進するための中・長期的な指針です。



高橋吉之助議員

また、この運賃を、ワンコインバス、一回乗車百円とし、仮に寄島から鴨方まで乗ってきて、鴨方から金光へ行く場合乗りかえ切符

鴨方、寄島、これも団地とか、今までバスが入らなかったところを小まめに回れば、市民は喜んで利用すると思います。

現在、鴨方駅、寄島に大型循環バスが走っていますが、これを金光支所、病院、駅、団地、学校、ショッピングセンター等々のコースで住民が非常に便利でありがたいと思う小型バスの運行に出来ないかと思っています。

今現在運行されているバスを、特別寒い日とか雨が途中から降り出したときに、スクールバスの使用には出来ないか検討をお願いします。



現在運行している循環バス

一回乗車百円のワンコインバスの運行を

答

担当課長を中心に勉強する

問

を出せば百円で行けるというふうに手軽に使えるバスを運行してほしいと思っています。

答

市長

いま運行していますバスですが、子供にぜひ絵をかわいてほしいというところで寄島、鴨方の中学生にのすばらしいデザインの絵をかわいてもらいました。

なかなか乗る方が少ないということで、ワンコインバスにかえてもらえないかということだと思います。担当課長を中心によく勉強します。

干拓地を三郎地域の方に

答 今後も粘り強く話をしていきたい

問 山陽木材より五千坪の提供してもらった土地について、三郎地域の皆様方に土地を分けてもらえれば本当に助かります。

三郎地域の将来のことを考えてもらいたいと思います。

答 寄島総合支所長

山陽木材からの寄付の五千坪の土地は、無償で譲渡すると覚書を交わしてあります。

また現在の社長と、当時の寄島町長との間で干拓地内での山陽木材が計画している宅地造成などと競合する事業用地としては、利用

しないものとする念書をおわしています。

具体的には、公共性の高いものに使うて下さいということですが、今まで何回か山陽木材には、三郎地域住民の方の意向もとらえまして話をもちかけたことがありました。

今後、粘り強く話しをします。



坂本幹志議員

干拓の雑草をきれいに

答 県に申し入れます

問

県営地南西部地区の雑草地帯を、きれいにしていくべきです。

寄島町の美観のためにも考えるべきです。

答

寄島総合支所長

美観や草刈等環境整備も、県に申し入れをします。

海の汚染対策

答 定期的な水質調査を実施

問

海水の汚染ですが、海に汚泥がたまり汚れて臭いわけですが、対策を考えてもらいたいと思います。

答

寄島総合支所長

旧寄島町に下水道ができた関係で、西堤の外と、遊水池の中と、三郎地区の東側の海面で、年二回追跡調査しています。

については、下水道の完備・普及により昔に比べれば良好になっていると聞いています。

ただ、長年の堆積された汚泥には、今後何かの計画を立て排除を検討します。

寄島沿岸につきましても今後、定期的な水質調査をし、汚れに対してい何らかの処置をしたいと思っています。



寄島干拓地



畑中知時議員

問

浅口市の文書管理規程訓令第五号に、『文書管理はファイリングシステムにより整理、保管するもの』とあります。

速やかに市全体を規程どおりファイリングシステムに統一すべきと思います。

一・事業費はどのくらいを見積もっていますか。

二・国・県の市町村合併支援特例交付金が交付されるはずですが、支払限度額、交付される該当期間はどうですか。

三・ファイリングシステム完全実施に向けてのスケジュールを発表してもらいたい。

文書ファイリング システムの実施は

答

利益を三町が
等しく被る方向で検討

答

企画財政部長

事業費については三町合計で二千七百万円くらいかかると思いますが。

県からの市町村合併支援特別交付金は、平成十七年から五年間で六億円です。

導入初年度備品は特別交付金が使えませんが、維持

管理業務委託は交付金がつきません。

経過措置として『導入実施するまでの期間、旧町の管理方法で文書管理を行う』と定めています。

諸課題が多くありますので、今年度をめどに事前の検討を行いました。と思っています。

答

市長

お互い障害を取り除いて両町の良い面を三町の住民がその利益を等しく被るような方向ですべてを進めさせてもらえればありがたいと思います。なるべく早く実施の方向で考えます。



文書ファイリングシステム

一般質問



永原知康議員

鴨方駅周辺で 旧福本屋の土地の購入は

答 建物を含めて購入交渉を進める

問 鴨方駅橋上化関連の予算は約二十億円といわれています。その中で合併関連で交付される額と浅口市民の税金から持ち出しする額の割り振りはどうなっていますか。

昨年の九月の定例会

の表紙では、旧福本屋、現在JA岡山西農協の所有地には、バスターミ

低減されることになり
ます。

現在のJA岡山西所有の建物は、全筆建物を含めて買うことで、用地交渉を進めています。市も単価的に最も価格の安い有利な妥結をしたいため、まだ妥協点は見つけていません。

次に、国道から南側ですが、現在の北口には市営の自転車駐輪場や駐車場がありますが、南口にも予定しているのでしょうか。

また、区画整理事業の関連で、森山遺跡の発掘は計画どおり進んでいるのでしょうか。

答 産業建設部理事

財源の内訳は、全体

事業費二十億円に対し、補助金が八億円、交付税が合併特例債等を使った場合八億円、市費、一般財源と償還金を含め、四億円になります。

合併せず単独の場合の市費は、十一億円になり、合併により七億円が

森山遺跡は、順調に遺跡の発掘調査が進み、九月中旬までには一応調査は完了します。

南口の駐車場、駐輪場の設置計画ですが、駐車場は、民間の駐車場を頼り、今のところ駐車場のスペースは取っていません駐輪場は、所要台数が確保できるだけのものをJRから用地買収する計画です。

バスターミナルは不要、 既存建物の有効利用を

答 再利用も検討する

問

現在の鴨方駅は北にバス本数が全部集まっていますが、今度は南北から乗れ、分散されます。また、近い将来三万五千人と人口も少なくなるため、バス停でも十分間に合うのではないかと思います。

鴨方駅橋上化と駅周辺整備事業



駅周辺未来図

答

産業建設部理事

JA岡山西（旧福本屋）の建物は二階、二階ともにフロアで、面積は上下で三千平方メートルあります。

建物を倒して本当にバスターミナルにするのでしょうか。増改築し、トレーニング室などに有効利用できないでしょうか。

また、市民が非常に気になるアスベストが使われているのでしょうか。

市長から既存の計画にとらわれることなく、市施設として再利用できるなら検討するよう指示もあるため、勉強したいと考えています。

アスベストの件ですが、建物の中には、まだ調査に入っていないから、建築年度、建築様式からアスベストがあることは考えられます。



道廣裕子議員

監査結果後の対応は

問

市の監査委員でもある香取議員は、六月定例議会で市民の税金を一元でもムダにしないようにと強調しました。

香取議員の公金支出の強要が事実であるならば、それは納税者に

対する背信行為であり、市議会、行政に対する

冒涇だと思っています。

議会、執行部ともに市民から信頼されることが重要です。

住みよい浅口市の実現に全力を尽くしてほしいです。

答

市長

不適切な工事が行われ、公金が支出されたことは残念であり、私からも市民の皆さんにお詫びします。

議会も自浄作用を発揮されるよう期待します。

勉強がわかるまで 教える教育を

答

派遣講師で
少人数指導も可能

問

詰め込みの教育ではなく、二十人の少人数学級で、どの子にもわかるまで教える教育に取り組んでほしいと思います。

答

教育長

少人数学級という形ではなく、少人数指導ができるよう教員定数外に県から講師の派遣があり、学級の状態によつては少人数指導が

できます。
本市内でも、県から派遣されている学校もあります。

すばらしい教育基本法を変えないで

問

今度の教育基本法の改定は、戦前の権力により教育が支配されたという一部が見えてきています。

教育基本法は変えていくのではなく、守ることが一番重要だと考えております。
考えをお聞きます。

答

教育長

社会情勢の急激な変化等に伴ういろいろな教育的な課題が生まれ、ついには人間の心を忘れたような事件までが継続しています。

そういう点を現場のお互いが生活している中で、しっかりと押さ

答

市長

えて指導していくことがより大事だと思えます。

日本は資源のない国ですから、人間こそが最大の資源で、人づくりなくして明日はないわけで、この意味でも教育基本法は大切であ

ろうと思います。

愛国心については、自分が生まれ育ったふるさとを好きになる、家庭が好きになるということであれば問題ないと思います。

いつまでもこのことを基本にがんばっていきます。

市民体育祭に出場

九月二十四日、天草公園で開かれた第一回の浅口市民体育祭鴨方大会の職場対抗リレーに、市議会チームが参加しました。

出場した第一組には、防火PRのぬいぐるみを着用した消防署チームや市内の学校PTAなど七チームが出場する中、市議会チームは、第六位となりました。



十月十五日、三ツ山スポーツ公園で開かれた同寄島大会のキック&キックに市議会議員六名が、華やかな衣装で参加しました。若い人たちのなかであって、すばらしいチームワークで見事トップでゴールしました。



議会のホームページができました

浅口市のホームページ

(<http://www.city.asakuchi.okayama.jp/>)

に、議会のコーナーを設けました。

市議会議員の紹介や議会だよりを載せています。

また、今後は議事録もホームページに掲載する予定です。

編集：広報委員会

委員長 山下隆志
副委員長 山田勝則
委員 平田襄二
委員 竹本幸久
委員 田口桂一郎
委員 永原知康
委員 井上邦男
委員 道廣裕子

次の議会は、十二月五日から二十一日までの十七日間を予定しています。一般質問が行われるのは、十二月十一日から十三日までの三日間で、九時三十分からです。市役所三階の議会事務局で、傍聴券を渡します。お気軽にお越しください。(傍聴が多数の場合は、入場制限する場合があります。ご了承ください。)

12月議会のお知らせ
(予定)



議会だよりは再生紙を使用しています。